【表紙】

有価証券届出書の訂正届出書 【提出書類】

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成25年7月19日

【発行者名】 東京海上アセットマネジメント投信株式会社

【代表者の役職氏名】 取締役社長 大場 昭義

東京都千代田区丸の内一丁目3番1号 【本店の所在の場所】

【事務連絡者氏名】 尾崎 正幸

【電話番号】 0 3 - 3 2 1 2 - 8 4 2 1

【届出の対象とした募集(売出)内国投資 東京海上・アジア中小型成長株ファンド 信託受益証券に係るファンドの名称】

【届出の対象とした募集(売出)内国投資 上限1,000億円 信託受益証券の金額】

【縦覧に供する場所】 該当なし

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

平成25年1月18日付をもって提出した有価証券届出書(以下「原届出書」といいます。)について、有価証券報告書の提出に伴う新たな情報の更新、および原届出書記載事項の一部について訂正すべき事項があるため、本訂正届出書を提出するものです。

2【訂正の内容】

< 訂正前 > および < 訂正後 > に記載している下線部______ は訂正部分を示し、< 更新後 > に記載している内容は、原届出書が更新されます。また < 追加 > の記載事項は原届出書に追加されます。

第二部【ファンド情報】 第1【ファンドの状況】

- 1 ファンドの性格
 - (1) ファンドの目的及び基本的性格
- < 更新後 >

(略)

ファンドの特色

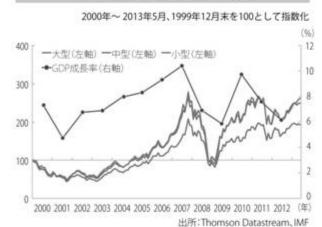
(略)

<アジア中小型株式の魅力>

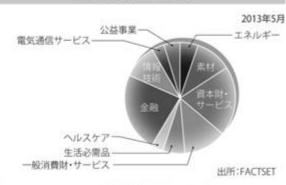
アジア中小型株式の魅力は、大型株と比較して相対的に経済成長時の高い値上がり期待と消費関連業種が多いことです。

中小型株式は、経済環境の変化に高い感応度があり、国内需要に貢献する業種が多く存在します。 また、昨今の金融危機後、各国は国内消費を中心とした内需を拡大させる政策にシフトしていることから、相対 的に消費関連企業の多い中小型株式への注目度が高まると考えられます。

規模別株価指数 ¹¹とGDP成長率の推移



中小型株式の業種分布2)

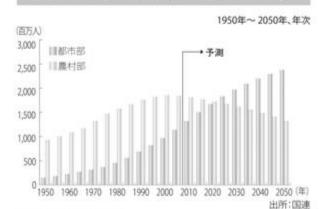


MSCI AC Asia ex Japanの規模別指数(米ドルベース)
 MSCI AC Asia ex Japanの指数採用銘柄の内、2013年5月末の時価総額30億米ドル以下の銘柄群で、業種はGICS(世界産業分類基準)のセクター分類

● 所得増や都市化の進展で、国内消費の増加が期待されます。

投資対象地域は、今後、都市部の人口増加が予測されており、所得も増加傾向にあることから、国内需要の増加が 期待されます。

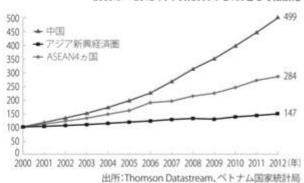
主要投資対象国・地域30の都市部・農村部の人口推移



※2010年以降は国連予測 3)中国、香港、韓国、シンガポール、インドネシア、マレーシア、 フィリピン、タイ、ベトナム、インド

主要投資対象国・地域の賃金水準の推移

2000年~ 2012年、年次、2000年を100として指数化



アジア新興経済圏: 香港、台湾、韓国、シンガポール ASEAN4ヵ国: インドネシア、マレーシア、タイ、ベトナム ※2012年のベトナムの値は2011年のデータを使用 実質的な運用と企業調査は、アジアを拠点とする「東京海上アセットマネジメント・インターナショナル (シンガポール)」が行います。

東京海上アセットマネジメント・インターナショナル (シンガポール) (TMAI社) の概要

- ◇1997年、東京海上アセットマネジメント投信 (TMA社) の100%出資によりシンガポールに設立。
- ◇東京海上アセットマネジメント投信のグローバル株式運用におけるアジア・オセアニア地域を担当。
- ◇運用経験豊富、かつ現地経済事情に精通したアナリストが、現地企業の訪問等により、徹底した企業調査を行います。

TMAI社の運用プロセス

国別配分の決定

- マクロ経済動向の分析(独自の国別配分スコアシートを活用)
- TMAI投資政策委員会を中心に決定

銘柄選択

- TMAI国別ファンドマネジャーおよびアナリストによる調査・分析
- 良好な利益成長が見込めると考えるセクターの特定
- 利益成長性に注目した個別銘柄のボトムアップ・リサーチ
- 自社開発モデルGAMMの活用

ボートフォリオの構築

- 国別ポートフォリオ構築
- トータルポートフォリオ構築

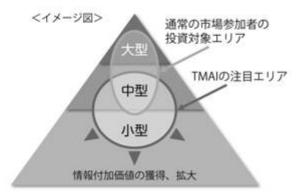
リスク特性の分析・把握

- TMAI社としては、フロント (CIOおよびファンドマネジャー) による分析とコントロール
- TMA社としては、運用管理室、クオンツ企画運用部、グローバル株式運用グループによる分析

フィードバック

銘柄選択の視点

- ■東京海上アセットマネジメント・インターナショナル (シンガポール) (TMAI社)のファンドマネジャーおよび アナリストが直接企業調査・銘柄選択を実施
- ■通常の市場参加者から注目度の低い銘柄に着目、現地企業のトップマネジメントに対する直接リサーチを徹底することにより高付加価値情報を収集
- ■ボトムアップによる個別企業の成長性分析においては、 「長期成長ストーリー」「安定的利益成長」「短期業績の 透明性」の3点を中心とする選別を実施





優秀賞 R&I Fund Award 2013



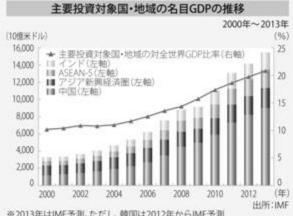
投資信託/外国株式総合部門 優秀賞 東京海上アセットマネジメント投信株式会社 東京海上アセットマネジメント投信株 式会社は、格付投資情報センター(R&I) 主催の「R&Iファンド大賞 2013」において、投資信託/外国株式総合部門の 優秀賞を受賞しました。

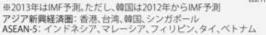
「R&1ファンド大賞」は、過去のデータに基づいたものであり、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、投資の参考となる情報を提供することのみを目的としており、投資家に当該ファンドの購入、売却、保存を推奨するものではありません。また、R&1の顧客に対して提供している定性評価情報とは関係ありません。当大賞は信頼すべき情報に基づいてR&1が算出したものであり、その正確性及び完全性は必ずしも保証されていません。当大賞は、信用格付業になく、金融商品取引業等に関する内閣所令第299条第1項第28号に収定されるその他業務(信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務であり、かつ、同連業務以外の業務でしては、信用場付持れて当な影響を及ぼさないための措置が法令上課請されています。当大賞に関する場合の機能は、R&1に開ました。と同じ、日本の情報を開し、信報に関することを禁じます。投資信託と総合部で1の各カテゴリーについては、受賞連用会社の独当ファンドの中切的な連用実践を評価したもので、必ずしも受賞連用会社の全での他のファンドをれぞれて連用実践を提供したもので、必ずしも受賞連用会社の全ての他のファンドをれぞれについて連用実践を得していることを示すものではおりません。

<アジア経済の魅力>

経済圏としての魅力

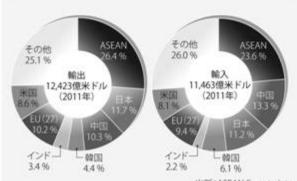
名目GDPは米国、ユーロ圏に次ぐ規模にあり、財政状態も良好です。また、ASEAN諸国の貿易はアジア域内が中心となっており、域内の相乗効果が期待されます。





主要投資対象国・地域の外貨準備高および外貨準備高に占める対外債務の割合の推移 2000年~2012年(外貨準備高に占める対外債務の割合は2001年~2011年) (10億米ドル) (%) 6,000 200 □ 外資準備高(左軸)→ 对外債務残高/外資準備高(右軸) 180 5,000 160 140 4,000 120 100 3,000 80 2.000 60 40 1.000 20 2000 2002 2004 2006 2010 2012 (年) 出所: JETRO, Thomson Datastream, CEIC ※2011年と2012年のベトナムの外貨準備高は2010年のデータを使用

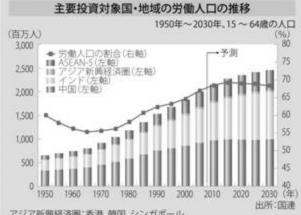
ASEAN諸国の対外貿易

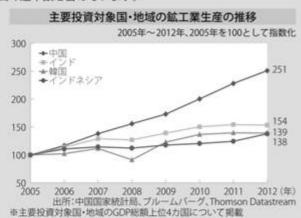


出所: ASEAN: インドネシア、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイ、ブルネイ、ベトナム、ラオス、ミャンマー、カンボジア

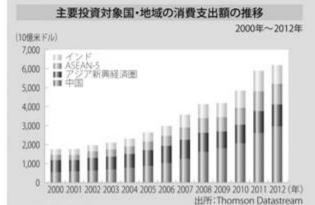
商業圏としての魅力

労働力と生産力等経済活動の中心を担う労働人口は、全人口の過半数を占めています。





アジア新興経済圏: 香港、韓国、シンガポール ASEAN-S: インドネシア、マレーシア、フィリピン、タイ、ベトナム ※2010年以降は国連予測



アジア新興経済圏: 香港、台湾、韓国、シンガポール ASEAN-5: インドネシア、マレーシア、フィリピン、タイ、ベトナム ※2012年のベトナムの消費支出額は2011年のデータを使用

金融市場としての魅力 日米の証券取引所取引額が減少傾向にあるなか、 存在感を増しています。 主要投資対象国・地域の証券取引所取引額の推移 2000年~2012年、月平均 (10億米 F)以) 3,000 日東京証券取引所 Ⅲニューヨーク証券取引所 Ⅲ主要投資対象国・ 2,500 地域の証券取引所 2:000 1,500 1,000 500 Outdouburburb EN 2002 2004 2006 2008 2010 2012(年)

出所:World Federation of Exchanges ※主要投資対象国・地域の証券取引所は、ベトナムを除く



掲載されている内容は、過去の実績および将来の予測であり、将来の動向などを示唆・保証するものでは ありません。

(3) ファンドの仕組み

<訂正前>

(略)

委託会社の概況

- ・名称 東京海上アセットマネジメント投信株式会社
- ・資本金の額 20億円 (平成24年11月末日現在)
- ・会社の沿革

昭和60年12月 東京海上グループ(現:東京海上日動グループ)等の出資により、資産運用

ビジネスの戦略的位置付けで、東京海上エム・シー投資顧問株式会社の社名

にて資本金2億円で設立

昭和62年2月 投資顧問業者として登録

同年6月 投資一任業務認可取得

平成3年4月 国内および海外年金の運用受託を開始

東京海上アセットマネジメント投信株式会社に社名変更し、投資信託法上の 平成10年5月

委託会社としての免許取得

金融商品取引業者として登録 平成19年9月

・大株主の状況(平成24年11月末日現在)

株主名	住所	所有株数	所有比率
東京海上日動火災保険株式会社	東京都千代田区丸の内一丁目2番1号	38,300株	100.0%

<訂正後>

(略)

委託会社の概況

- ・名称 東京海上アセットマネジメント投信株式会社
- ・資本金の額 20億円 (平成25年5月末日現在)
- ・会社の沿革

東京海上グループ(現:東京海上日動グループ)等の出資により、資産運用 昭和60年12月

ビジネスの戦略的位置付けで、東京海上エム・シー投資顧問株式会社の社名

にて資本金2億円で設立

投資顧問業者として登録 昭和62年2月

同年6月 投資一任業務認可取得

平成3年4月 国内および海外年金の運用受託を開始

平成10年5月 東京海上アセットマネジメント投信株式会社に社名変更し、投資信託法上の

委託会社としての免許取得

平成19年9月 金融商品取引業者として登録

・大株主の状況(平成25年5月末日現在)

株主名	住所	所有株数	所有比率
東京海上日動火災保険株式会社	東京都千代田区丸の内一丁目2番1号	38,300株	100.0%

2 投資方針

(3) 運用体制

<訂正前>

(略)

また、受託銀行等の管理については、関連部署において、受託銀行業務等に関する「内部統制の整備及び運用状況報告書<u>(SAS70)</u>」の入手・検証、現地モニタリング等を通じて実施しております。

(上記の体制や人員等については、平成24年11月末日現在)

<訂正後>

(略)

また、受託銀行等の管理については、関連部署において、受託銀行業務等に関する「内部統制の整備及び運用状況報告書」の入手・検証、現地モニタリング等を通じて実施しております。

(上記の体制や人員等については、平成25年5月末日現在)

4 手数料等及び税金

(5) 課税上の取扱い

`<訂正前 >

(略)

<個人の受益者に対する課税>

収益分配金のうち課税扱いとなる普通分配金については、平成25年12月31日までは10.147%(所得税7.147%、地方税3%)の税率による源泉徴収が行われます。申告不要制度の適用がありますが、総合課税または申告分離課税を選択することも可能です。いずれの場合も配当控除の適用はありません。申告分離課税を選択した場合の税率は、平成25年12月31日までは10.147%(所得税7.147%、地方税3%)となります。収益分配金のうち課税対象となるのは普通分配金のみであり、元本払戻金(特別分配金)(1)は課税されません。

平成26年1月1日以降においては、源泉徴収税率は20.315%(所得税15.315%、地方税5%)となり、申告分離課税を選択した場合の税率は20.315%(所得税15.315%、地方税5%)となります。

解約時および償還時の譲渡益(解約時および償還時の価額から取得費(申込手数料(税込)を含む)を控除した利益)は、その全額が譲渡所得等の金額とみなされ課税が行われます。譲渡所得等については、平成25年12月31日までは10.147%(所得税7.147%、地方税3%)の税率による申告分離課税が適用されます(特定口座(源泉徴収選択口座)での取扱いも可能です。)。

平成26年1月1日以降の税率は、20.315%(所得税15.315%、地方税5%)となります。

なお、解約時および償還時の損失については、確定申告により、上場株式等の譲渡益および申告分離課税 を選択した上場株式等の配当所得の金額と損益通算が可能です。また、解約時および償還時の譲渡益に ついては、上場株式等の譲渡損と損益通算が可能です。

(略)

<訂正後>

(略)

<個人の受益者に対する課税>

収益分配金のうち課税扱いとなる普通分配金については、平成25年12月31日までは10.147%(所得税7.147%、地方税3%)の税率による源泉徴収が行われます。申告不要制度の適用がありますが、総合課税または申告分離課税を選択することも可能です。いずれの場合も配当控除の適用はありません。申告分離課税を選択した場合の税率は、平成25年12月31日までは10.147%(所得税7.147%、地方税3%)となります。収益分配金のうち課税対象となるのは普通分配金のみであり、元本払戻金(特別分配金)(1)は課税されません。

平成26年1月1日以降においては、源泉徴収税率は20.315%(所得税15.315%、地方税5%)となり、申告分離課税を選択した場合の税率は20.315%(所得税15.315%、地方税5%)となります。

解約時および償還時の譲渡益(解約時および償還時の価額から取得費(申込手数料(税込)を含む)を控除した利益)は、その全額が譲渡所得等の金額とみなされ課税が行われます。譲渡所得等については、平成25年12月31日までは10.147%(所得税7.147%、地方税3%)の税率による申告分離課税が適用されます(特定口座(源泉徴収選択口座)での取扱いも可能です。)。

平成26年1月1日以降の税率は、20.315%(所得税15.315%、地方税5%)となります。

なお、解約時および償還時の損失については、確定申告により、上場株式等の譲渡益および申告分離課税を選択した上場株式等の配当所得の金額と損益通算が可能です。また、解約時および償還時の譲渡益については、上場株式等の譲渡損と損益通算が可能です。

少額投資非課税制度「NISA(ニーサ)」は、平成26年1月1日以降の非課税制度です。NISAを ご利用の場合、毎年、年間100万円の範囲で新たに購入した公募株式投資信託や上場株式等から生じる配 当所得および譲渡所得が5年間非課税となります。ご利用になれるのは、満20歳以上の方で、販売会社で 非課税口座を開設する等、一定の条件に該当する方が対象となります。詳しくは販売会社にお問い合わ せください。

(略)

5 運用状況

<更新後>

以下は平成25年5月31日現在の運用状況です。

また、投資比率とはファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

(1)投資状況

/ 322 2 2 117 0			
資産の種類	地域	時価合計(円)	投資比率(%)
投資信託受益証券	ケイマン	8,048,080,000	96.31
親投資信託受益証券	日本	1,111,220	0.01
コール・ローン等、その他の資	306,991,207	3.67	
合計(純資産総額	8,356,182,427	100.00	

(ご参考:親投資信託の投資状況)

当ファンドが主要投資対象とする親投資信託の投資状況は以下の通りです。

東京海上マネーマザーファンド

資産の種類	地域	時価合計(円)	投資比率(%)
国債証券	日本	109,995,350	92.52
コール・ローン等、その他の	資産 (負債控除後)	8,885,863	7.47
合計(純資産		118,881,213	100.00

(2)投資資産

投資有価証券の主要銘柄

a.主要銘柄の明細

а	.工女如何少巧神								
					帳簿価額		評価額		投資
位		地域	種類	数量	単価 (円)	金額(円)	単価 (円)	金額(円)	比率 (%)
1	TMA Asian Small to Mid Cap Equity Fund	ケイマン	投資信託受益証券	464,000	15,728	7,297,792,000	17,345	8,048,080,000	96.31
2	東京海上マネーマザーファンド	日本	親投資信託受益証券	1,100,000	1.0101	1,111,110	1.0102	1,111,220	0.01

b. 投資有価証券の種類

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	96.31
親投資信託受益証券	0.01
合 計	96.32

投資不動産物件 該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの該当事項はありません。

(ご参考:親投資信託の投資資産) 投資有価証券の主要銘柄

a.主要銘柄の明細

東京海上マネーマザーファンド

							帏	簿価額	i	評価額	投資
順位	銘柄名	地域	種類	利率	償還期限	額面	単価 (円)	金額(円)	単価 (円)	金額(円)	投員 比率(%)
1	第351回国庫短期証券	日本	国債証券	0.0	2013/06/17	90,000,000	99.98	89,982,000	99.99	89,997,030	75.70
2	第337回国庫短期証券	日本	国債証券	0.0	2013/07/10	20,000,000	99.98	19,997,940	99.99	19,998,320	16.82

b. 投資有価証券の種類

東京海上マネーマザーファンド

種類	投資比率(%)
国債証券	92.52
合 計	92.52

投資不動産物件 東京海上マネーマザーファンド 該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの 東京海上マネーマザーファンド 該当事項はありません。

(3)運用実績

純資産の推移

期	年月日	純資産総額 (百万円) (分配落)	純資産総額 (百万円) (分配付)	1口当たり 純資産額(円) (分配落)	1口当たり 純資産額(円) (分配付)
1期	(平成22年 4月20日)	11,207	12,522	1.0222	1.1422
2期	(平成22年10月20日)	17,156	18,096	1.0042	1.0592
3期	(平成23年 4月20日)	20,821	22,271	1.0049	1.0749
4期	(平成23年10月20日)	14,533	14,533	0.7734	0.7734
5期	(平成24年 4月20日)	14,560	14,560	0.8893	0.8893
6期	(平成24年10月22日)	8,469	8,469	0.8753	0.8753
7期	(平成25年 4月22日)	8,078	8,971	1.0857	1.2057
平成24年 5月末日 6月末日 7月末日		12,213	-	0.7937	-
		11,332	-	0.7821	-
		10,658	-	0.7804	-
	8月末日	9,901	-	0.8120	-
	9月末日	8,647	-	0.8395	-
	10月末日	8,023	-	0.8682	-
11月末日		8,153	-	0.9315	-
12月末日		8,627	-	1.0075	-
平成25年 1月末日 2月末日 3月末日		9,655	-	1.0886	-
		9,574	-	1.1113	-
		9,081	-	1.1574	-
	4月末日	8,004	-	1.1087	-
	5月末日	8,356	-	1.1927	-

分配の推移

期	1口当たりの分配金(円)
1期	0.1200

2期	0.0550
3期	0.0700
4期	0.0000
5期	0.0000
6期	0.0000
7期	0.1200

収益率の推移

<u></u>	-001年45	
期	年月日	収益率(%)(分配付)
1期	(平成22年 4月20日)	14.2
2期	(平成22年10月20日)	3.6
3期	(平成23年 4月20日)	7.0
4期	(平成23年10月20日)	23.0
5期	(平成24年 4月20日)	15.0
6期	(平成24年10月22日)	1.6
7期	(平成25年 4月22日)	37.7

(4)設定及び解約の実績

т.				
	期	設定口数 (口)	解約口数(口)	発行済み口数(口)
	1期	13,621,130,000	2,657,240,000	10,963,890,000
	2期	10,807,540,000	4,686,670,000	17,084,760,000
	3期	10,083,849,558	6,449,429,630	20,719,179,928
	4期	3,931,875,610	5,857,897,966	18,793,157,572
	5期	6,714,605,054	9,134,474,944	16,373,287,682
	6期	352,053,230	7,049,668,951	9,675,671,961
	7期	1,765,792,735	4,000,480,729	7,440,983,967

<参考情報>

(平成25年5月31日現在)

基準価額、パフォーマンス等の状況

基準価額・純資産総額の推移 純資産総額(右軸)



2009/11 2010/5 2010/11 2011/5 2011/11 2012/5 2012/11 2013/5 ※基準価額は信託報酬控除後のものです。後述の信託報酬に関する記載 をご覧ください。

- ※基準価額は1万口当たりで表示しています。
- ※上記グラフは過去の実績であり、将来の運用成果をお約束するもので はありません
- ※設定日は2009年11月26日です。

基準価額・純資産総額

基準 価額	11,927円
純資産総額	8,356百万円

●騰落率(税引前分配金再投資、%)

ファンド +7.58 +19.19 +42.19 +66.88 +57.79 +66.98		1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
	ファンド	+7.58	+19.19	+42.19	+66.88	+57.79	+66.98

※ファンドの騰落率は、税引前分配金を再投資したものとして計算している ため、実際の投資家利回りとは異なります。

● 分配の推移(1万口当たり、税引前)

	設定来累計		The second secon	3,650円
第7期	2013年	4月	22日	1,200円
第6期	2012年	10月	22日	0円
第5期	2012年	4月	20日	0円
第4期	2011年	10月	20日	0円
第3期	2011年	4月	20日	700円

※分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。 分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないことがあります。

東京海上アセットマネジメント投信株式会社(E06433) 訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

主要な資産の状況

資産名	比率(%)
東京海上アジア中小型エクイティファンド	96.3
東京海上マネーマザーファンド	0.0
短期金融資産等	3.7
合計	100.0

●外国投資信託「東京海上アジア中小型エクイティ

資産名	比率(%)
株式(*)	95.0
短期金融資産等	5.0
合計	100.0

●組入上位5業種

	業種名	比率(%)
1	不動産	9.2
2		8.3
3	資本財	7.7
4	公益事業	7.7
5	食品・飲料・タバコ	7.1

国·地域別投資比率

国・地域名	比率(%)
中国(香港)	36.7
韓国	17.7
台湾	12.9
インド	7.3
シンガポール	7.2
マレーシア	5.6
インドネシア	3.5
タイ	2.8
フィリピン	1,3
ベトナム	0.0

(*) は株式と同等の資産を含む場合があります。

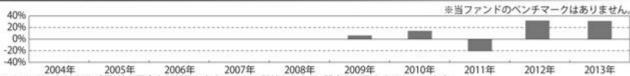
● 組入上位10銘柄

	銘柄名	国・地域	業種名	比率(%)
1	CHINA EVERBRIGHT INTL LTD	中国(香港)	商業・専門サービス	3.6
2	TOWNGAS CHINA CO LTD	中国(香港)	公益事業	3.5
3	CHINA SUNTIEN GREEN ENERGY-H	中国(香港)	エネルギー	3.5
4	CHINA MEDICAL SYSTEM HOLDING	中国(香港)	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	3.4
5	SINOMEDIA HOLDING LTD	中国(香港)	メディア	3.3
6	ZHUZHOU CSR TIMES ELECTRIC-H	中国(香港)	資本財	2.9
7	VINDA INTERNATIONAL HOLDINGS	中国(香港)	家庭用品・パーソナル用品	2.6
8	BEIJING ENTERPRISES WATER GR	中国(香港)	公益事業	2.6
9	TCL MULTIMEDIA TECHNOLOGY	中国(香港)	耐久消費財・アパレル	2.1
10	GLAXOSMITHKLINE CONSUMER HEA	インド	食品・飲料・タバコ	1.8

組入銘柄数 87

※業種名はMSCI産業グループ分類です。

年間収益率の推移



※ファンドの収益率は、税引前分配金を再投資したものとして計算しており、設定日以降を表示しています。

最新の適用実績は、委託会社のホームページでご確認いただけます。 ファンドの運用実績はあくまで過去の実績であり、将来の運用成果を約束するものではありません

第3【ファンドの経理状況】

< 更新後 >

- 当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第 59号)並びに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令 第133号)に基づいて作成しております。 なお、財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。
- 当ファンドの計算期間は、6ヵ月であるため、財務諸表は6ヵ月ごとに作成しております。 (2)
- 当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づいて、第7期計算期間(平成24年10月23日か ら平成25年4月22日まで)の財務諸表について、あらた監査法人により監査を受けております。

1 財務諸表

東京海上・アジア中小型成長株ファンド

(1) 貸借対照表

		第6期 [平成24年10月22日現在]	第7期 [平成25年 4月22日現在]
区分	注記 番号	金額(円)	金額(円)
資産の部			

[※]資産構成は、「東京海上・アジア中小型成長株ファンド」における純資産総額に占める割合です。短期金融資産等は、組入投 資信託以外のものです。

[※]外国投資信託「東京海上アジア中小型エクイティファンド」の資産構成、組入上位5業種、国・地域別投資比率および組入上 位10銘柄は、「東京海上アジア中小型エクイティファンド」における純資産総額に占める割合です。 短期金融資産等は、株式(*) 以外のものです。基準価額算定の基準となる期間に対応しております。

[※]設定年は設定時と年末の騰落率です。当年は昨年末と基準日の騰落率です。 ※上記は過去の実績であり、将来の動向等を示唆・保証するものではありません。

			訂正有価証券届出書(内国投
流動資産			
コール・ローン		367,073,544	1,594,400,088
投資信託受益証券		8,362,660,000	7,580,896,000
親投資信託受益証券		1,110,560	1,111,110
未収利息		671	2,277
流動資産合計		8,730,844,775	9,176,409,475
資産合計		8,730,844,775	9,176,409,475
負債の部			
流動負債			
未払収益分配金			892,918,076
未払解約金		194,514,032	151,400,491
未払受託者報酬		1,483,461	1,175,192
未払委託者報酬		65,272,318	51,708,353
その他未払費用		315,000	315,000
流動負債合計		261,584,811	1,097,517,112
負債合計		261,584,811	1,097,517,112
純資産の部			
元本等			
元本	1	9,675,671,961	7,440,983,967
剰余金			
期末剰余金又は期末欠損金()	2	1,206,411,997	637,908,396
(分配準備積立金)		33,954,099	875,738,338
元本等合計		8,469,259,964	8,078,892,363
純資産合計		8,469,259,964	8,078,892,363
負債純資産合計		8,730,844,775	9,176,409,475

(2) 損益及び剰余金計算書

-)			
		第6期 自 平成24年 4月21日 至 平成24年10月22日	第7期 自 平成24年10月23日 至 平成25年 4月22日
区分	注記 番号	金額 (円)	金額 (円)
営業収益			
受取利息		60,943	143,209
有価証券売買等損益		546,984,450	2,885,158,550
営業収益合計		546,923,507	2,885,301,759
営業費用			
受託者報酬		1,483,461	1,175,192
委託者報酬		65,272,318	51,708,353
その他費用		315,000	315,000
営業費用合計		67,070,779	53,198,545
営業利益又は営業損失()		613,994,286	2,832,103,214
経常利益又は経常損失()		613,994,286	2,832,103,214
当期純利益又は当期純損失()		613,994,286	2,832,103,214
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()		494,468,417	642,159,004
期首剰余金又は期首欠損金()		1,812,922,662	1,206,411,997

			<u> </u>
剰余金増加額又は欠損金減少額		791,341,493	547,294,259
当期一部解約に伴う剰余金増加額又 は欠損金減少額		791,341,493	430,846,240
当期追加信託に伴う剰余金増加額又 は欠損金減少額			116,448,019
剰余金減少額又は欠損金増加額		65,304,959	
当期一部解約に伴う剰余金減少額又 は欠損金増加額			
当期追加信託に伴う剰余金減少額又 は欠損金増加額		65,304,959	
分配金	1		892,918,076
期末剰余金又は期末欠損金()		1,206,411,997	637,908,396

(3) 注記表 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)

<u> </u>	<u>- </u>
区分	第7期 自 平成24年10月23日 至 平成25年 4月22日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券及び親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、投資信託受益証券及び親投 資信託受益証券の基準価額に基づいて評価しております。
2. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項	計算期間末日の取扱い 平成24年10月20日とその翌日及び平成25年4月20日とその翌日が休日のため、前計算期間末日を平成24年10月22日とし、当計算期間末日を平成25年4月22日としております。このため、当計算期間は、182日となっております。

(貸借対照表に関する注記)

		区分	第6期 [平成24年10月22日現在]	第7期 [平成25年 4月22日現在]
1.	1	期首元本額	16,373,287,682円	9,675,671,961円
		期中追加設定元本額	352,053,230円	1,765,792,735円
		期中一部解約元本額	7,049,668,951円	4,000,480,729円
2.	1	計算期間末日における受益権の 総数	9,675,671,961口	7,440,983,967□
3.	2	元本の欠損	純資産額が元本総額を下回っており、その差額は1,206,411,997円であります。	

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第6期	第7期
自 平成24年 4月21日	自 平成24年10月23日
至 平成24年10月22日	至 平成25年 4月22日
1 分配金の計算過程	1 分配金の計算過程

計算期間末における解約に伴う当期純利益金額|計算期間末における解約に伴う当期純利益金額 分配後の配当等収益から費用を控除した額(0 円) 解約に伴う当期純利益金額分配後の有価証 券売買等損益から費用を控除し、繰越欠損金を補し後の有価証券売買等損益から費用を控除し、繰越 填した額(0円)、投資信託約款に規定される収 益調整金(24,388,313円)及び分配準備積立金 (33,954,099円)より、分配対象額は58,342,412 円)及び分配準備積立金(22,190,050円)より、 円(1万口当たり60.28円)でありますが、分配 を行っておりません。

|分配後の配当等収益から費用を控除した額 (118,173円)、解約に伴う当期純利益金額分配 │欠損金を補填した額(1,746,348,191円)、投資 信託約款に規定される収益調整金(23,785,554 分配対象額は1,792,441,968円(1万口当たり 2,408.85円)であり、うち892,918,076円(1万口 当たり1,200円)を分配金額としております。

(金融商品に関する注記)

1.金融商品の状況に関する事項

_ 1. 玉融岡品の仏流に関する事項		
区分	第6期 自 平成24年 4月21日 至 平成24年10月22日	第7期 自 平成24年10月23日 至 平成25年 4月22日
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」(昭和26年法律第198号)第2条第4項に定める証券投資信託であり、有価証券等の金融商品への投資を信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき行なっております。	同左
2. 金融商品の内容及びその リスク	当ファンドが運用する主な金融商品は「重要な会計方針に係る事項に関する注記」の「有価証券の評価基準及び評価方法」に記載の有価証券であります。当該有価証券には、性質に応じてそれぞれ価格変動リスク、流動性リスク、信用リスク等があります。	同左
3. 金融商品に係るリスク管理体制	要当時にはとれる。 を主要を表示して、 を主要を表示して、 を主要を表示して、 を主要を表示して、 を主要を表示して、 を主要を表示して、 を主要を表示して、 を主要を表示して、 を主要を表示して、 を主要を表示して、 を主要を表示して、 を主要を表示して、 を主要を表示して、 を主要を表示して、 を主要を表示して、 を主要を表示して、 でのののでは、 でののでで、 でののでで、 でののでで、 でいて、 でいて、	同左

金融商品の時価等に関する事項

区分	第6期 [平成24年10月22日現在]	第7期 [平成25年 4月22日現在]	
1. 貸借対照表計上額、時価及び これらの差額	時価で計上しているため、その 差額はありません。	同左	

2. 時価の算定方法並びに有価 証券及びデリバティブ取引 に関する事項	()	(1)有価証券 同左
	(2)デリバティブ取引 該当事項はありません。	(2)デリバティブ取引 同左
	(3)有価証券及びデリバティブ 取引以外の金融商品 有価証券及びデリバティブ取 引以外の金融商品について は、短期間で決済され、時価は 帳簿価額と近似しているた め、当該帳簿価額を時価とし ております。	ブ取引以外の金融商品 同左
3. 金融商品の時価等に関する 事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	

(有価証券に関する注記)

第6期(自平成24年4月21日至平成24年10月22日)

売買目的有価証券

(単位:円)

種類	当計算期間の損益に含まれた評価差額
投資信託受益証券	91,012,000
親投資信託受益証券	550
合計	91,011,450

(注)時価の算定方法については、重要な会計方針に係る事項に関する注記「有価証券の評価基準及び評価方法」に記載しております。

第7期(自 平成24年10月23日 至 平成25年4月22日) 売買目的有価証券

(単位:円)

種類	当計算期間の損益に含まれた評価差額	
投資信託受益証券	2,116,842,780	
親投資信託受益証券	550	
合計	2,116,843,330	

(注)時価の算定方法については、重要な会計方針に係る事項に関する注記「有価証券の評価基準及び評価方法」に記載しております。

(1口当たり情報に関する注記)

第6期 [平成24年10月22日現在]		第7期 [平成25年 4月22日現在]	
1口当たり純資産額	0.8753円	1口当たり純資産額	1.0857円
(1万口当たり純資産額	8,753円)	(1万口当たり純資産額	10,857円)

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1)株式

該当事項はありません。

(2)株式以外の有価証券

(単位:円)

種 類	銘 柄	券面総額	評価額	備考
投資信託 受益証券	TMA Asian Small to Mid Cap Equity Fund	482,000	7,580,896,000	
投資信託受益証券 合計		482,000	7,580,896,000	
親投資信託 受益証券	東京海上マネーマザーファンド	1,100,000	1,111,110	
親投資信託受益証券 合計		1,100,000	1,111,110	
合計		1,582,000	7,582,007,110	

第2 信用取引契約残高明細表 該当事項はありません。

第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表該当事項はありません。

(ご参考)

当ファンドは、「TMA Asian Small to Mid Cap Equity Fund」を主要な投資対象としており、貸借対照表の資産の部に計上された「投資信託受益証券」はすべて同ファンドの受益証券です。

また、当ファンドは、「東京海上マネーマザーファンド」を主要な投資対象としており、貸借対照表の資産の部に計上された「親投資信託受益証券」はすべて同ファンドの受益証券です。なお、これら投資信託受益証券及び親投資信託受益証券の状況は次のとおりです。

なお、以下に記載した情報は監査の対象ではありません。

「TMA Asian Small to Mid Cap Equity Fund」の状況

当投資信託は、ケイマンの法律に基づき設立された円建て外国投資信託であり、同ファンドの財務書類は、ルクセンブルグにおいて一般に公正妥当と認められる会計原則に準拠して作成され、独立監査人の監査を受けております。以下に記載した情報は、委託会社が同投資信託の管理会社であるNomura Bank (Luxembourg) S.A.から入手した平成24年9月20日現在の財務書類の一部を抜粋・翻訳したものです。

(1)純資産計算書

(1)80 只在日子目	平成24年9月20日現在 金額(円)
資産:	
投資有価証券	9,175,939,550
(取得原価:8,663,064,819円)	
現預金	334,743,840
未収入金	145,078,112
未収配当金	18,902,376
資産合計	9,674,663,878
負債:	
当座借越	82,474
未払金	33,018,914
未払解約金	262,896,000
未払費用	17,854,496
負債合計	313,851,884
純資産総額	9,360,811,994

発行済受益証券口数

発行済受益証券1口当たりの純資産

10,834

(2)重要な会計方針に関する注記

当財務書類は、ファンドに適用されるルクセンブルグにおいて一般に公正妥当と認められる会計原則に準拠して作成されており、以下の重要な会計方針を含んでおります。

有価証券投資

- (a)株式市場に上場または規制市場において取引されている有価証券については、当該株式市場または 規制市場における入手可能な最終相場にて評価しています。
 - 複数の市場に上場または取引されている有価証券については、当該有価証券の主たる市場における 入手可能な最終相場にて評価しています。
- (b)株式市場に上場または規制市場において取引されていない有価証券、または、上記(a)に基づき決定された価格が公正価値を表していない有価証券については、入手可能な最終市場価格にて評価しています。市場価格がない場合、または、市場価格が当該有価証券の公正市場価値を表していない場合は、合理的に見積もられた売却価格に基づき慎重かつ誠実に評価しています。
- (c) 国際的に認められた情報ベンダーの価格に基づいて評価することもあります。
- (d)市場価格が容易に入手出来ない有価証券、その他の資産については、投資顧問の助言のもと、管理会社において決められた手順に則り、誠実に決定した公正価格を用いて評価しています。
- (e) 現金及び他の流動資産については、未収利息を含んだ額面価格で評価しています。

投資取引及び投資収益

投資取引は約定日に計上しています。受取利息については発生主義に基づき計上しています。配当金は権利落日に計上しています。有価証券取引に関する実現損益は、売却有価証券の平均原価に基づいて決定しています。

外貨換算

当ファンドは日本円で会計を記録しており、財務書類は日本円で表示されています。日本円以外の資産、 負債は期末日現在に適用される為替レートで日本円に換算します。日本円以外の収益及び費用について は、発生日現在に適用される為替レートで日本円に換算します。

日本円以外の約定については、取引日現在に適用される為替レートで日本円に換算します。

当ファンドでは、投資に係る為替レートの変動から生じる損益と保有有価証券の市場価格の変動から生じる損益を分離していません。このような変動は投資による実現及び未実現損益に含まれます。

為替レート:平成24年9月20日現在

1 JPY = 0.00982 EUR

1 JPY = 0.09907 HKD

1 JPY = 121.27092 IDR

1 JPY = 0.69348 INR

1 JPY = 14.29858 KRW

1 JPY = 0.03915 MYR

1 JPY = 0.53187 PHP

1 JPY = 0.01565 SGD

1 JPY = 0.39420 THB

1 JPY = 0.37487 TWD

1 JPY = 0.01278 USD

(3)投資有価証券明細表

株式

平成24年9月20日現在

(単位		Щ)
(丰四	٠	IJ)

数量 銘柄 帳簿価額 評価額 投資 比率

バミューダ

普通株式

15,118,000 BEIJING ENTERPRISES WATER GROUP LTD 410,944,143 277,740,785 2.98 1,040,000 LUK FOOK HOLDINGS INTL LTD 183,725,281 260,875,721 2.79

			訂正有価証券届	出書(内
1,488,000	ARA ASSET MANAGEMENT LTD	117,667,039	150,234,719	1.60
210,000	ORIENT OVERSEAS INTL LTD	80,317,350	95,708,603	1.02
•	CHOW SANG SANG HLDGS INTL LTD	66,560,410	73,450,789	0.78
000,000				
	バミューダ 計	859,214,223	858,010,617	9.17
	ケイマン			
普通株式				
9,305,000	SHUI ON LAND LTD	277,120,667	281,780,906	3.01
4,613,500	KWG PROPERTY HOLDING LTD	202,397,964	210,961,234	2.25
2,130,000		180,150,890	165,985,761	1.77
	APEX INTERNATIONAL CO LTD	65,449,164	79,112,546	0.85
•			•	
280,000	AAC TECHNOLOGIES HOLDINGS INC	40,132,208		0.83
2,785,000	GEELY AUTOMOBILE HOLDINGS LTD	76,561,295	73,935,817	0.79
560,000	INTIME DEPARTMENT STORE GRP CO LTD	46,333,628	46,296,255	0.49
400,000	ZHONGSHENG GROUP HOLDINGS LTD	39,633,134	39,044,548	0.42
983,500	CHINA HONGQIAO GROUP LTD	33,206,614	32,364,276	0.35
500,000	TCC INTERNATIONAL HOLDINGS LTD	9,669,248	9,690,477	0.10
•	HONTEX INTL HOLDING CO LTD	25,844,751	103,971	0.00
	FOOK WOO GRP HLDG LTD	89,696,141	0	0.00
3,000,000				
	ケイマン 計	1,086,195,704	1,016,577,535	10.86
	中華人民共和国			
普通株式				
6,420,000	BEIJING CAPITAL INTL AIRPORT H	283,188,744	339,578,546	3.63
1,105,000	ZHUZHOU CSR TIMES ELECTRIC H	229,112,334	238,698,660	2.55
	CHINA COMMUNICATIONS SVCS CORP H	155,430,663	193,162,219	2.06
	HAINAN MEILAN INTL AIRPORT CO LTD H	65,031,713	40,927,125	0.44
•			•	
3,200,000	CHONGQING IRON & STEEL CO H	42,267,492	30,686,511	0.33
	中華人民共和国 計	775,030,946	843,053,061	9.01
	香港			
普通株式				
6,492,000	AVICHINA IND & TECH COMPANY LTD	257,159,643	196,595,555	2.10
2,773,000	MELCO INTL DEVELOPMENT	188,650,893	191,460,814	2.05
	CHINA EVERBRIGHT LIMITED	183,846,357	139,568,712	1.49
	DIGITAL CHINA HOLDINGS LTD	102,828,195	94,159,136	1.01
•	SINOTRUK HONG KONG LTD	94,693,039		0.91
2,632,000	CITIC 1616 HOLDING LTD	36,507,883	40,649,129	0.43
	香港 計	863,686,010	747,797,314	7.99
	インド			
普通株式				
27,300	GLAXOSMITHKLINE CONSUMER HEALTHCARE	86,255,343	114,569,109	1.23
•	COLGATE-PALMOLIVE (INDIA) LTD	94,357,212	113,658,489	1.21
	GODREJ CONSUMER PROD LTD	82,368,142	105,117,926	1.12
•				
•	MARICO LTD	83,644,267	104,754,288	1.12
1,370,000	CITY UNION BANK LTD	96,924,465	104,605,293	1.12

			訂正有価証券届	出書(内国
385,000	UNITED PHOSPHORUS LTD DEMATERIALISD	125,341,093	71,089,824	0.76
124,000	YES BANK LTD	69,724,192	64,996,988	0.69
166.000	DEWAN HOUSING FINANCE CORP	60,166,240	43,996,763	0.47
•	HINDUSTAN PETROLEUM CORP	42,324,450	29,923,792	0.32
70,000				
	インド 計	741,105,404	752,712,472	8.04
	インドネシア			
普通株式				
4,471,000	PP LONDON SUMATRA INDONESIA TBK	89,131,891	92,538,055	0.98
1,988,000	NIPPON INDOSARI CORPINDO TBK	56,453,092	84,737,187	0.91
5,171,000		52,329,499	67,394,736	0.72
1,296,500		59,148,566	64,295,742	0.69
1,200,000		257,063,048		
	インドネシア 計	257,063,046	308,965,720	3.30
	韓国			
普通株式				
111,390	GS RETAIL CO LTD	183,417,905	226,769,965	2.43
63,190	KOREA INVEST HLDGS CO LTD	165,315,533	185,449,925	1.98
113,130	HYUNDAI GREEN FOOD CO LTD	81,612,606	147,605,644	1.58
130,520	DGB FINANCIAL GROUP CO LTD	139,460,552	132,401,044	1.41
41,550	LG INTERNATIONAL CORP	97,848,756	129,353,260	1.38
12,840	HYUNDAI DEPARTMENT STORE CO LTD	113,162,790	126,208,234	1.35
•				
78,670	NEXEN TIRE CORP	36,734,652	104,295,292	1.11
15,044	LS CORP	107,015,169	104,194,516	1.11
9,879	DOOSAN CORPORATION	77,054,400	96,412,542	1.03
5,070	NONGSHIM	90,708,862	93,994,009	1.00
19,012	FILA KOREA LTD	108,489,668	91,109,721	0.97
4,555	KCC CORP	107,010,976	89,226,273	0.95
10,685	GS HOME SHOPPING INC	63,244,628	86,039,166	0.92
3,930	CJ CHEILJEDANG CORP	57,285,479	84,269,297	0.90
6,987	MANDO CORP	72,893,578	77,475,850	0.83
8,817	HYUNDIA HOME SHOPPING NETWORK	65,359,372	71,860,975	0.77
10,056	DEALIM INDUSTRIAL CO	63,906,573	68,522,084	0.73
3,883	CJ HOME SHOPPING	62,068,617	60,850,164	0.65
3,622	GWANGJUSHINSEGAE CO LTD	53,605,591	, ,	0.62
29,780	NEPES CORP	39,405,514		0.37
29,910	S&T DYNAMICS CO LTD	45,277,341	27,620,827	0.30
29,910				
	韓国 計	1,830,878,562	2,096,500,985	22.39
	マレーシア			
普通株式				
	ALLIANCE FINANCIAL GRP BHD	73,074,610	88,163,949	0.94
	KPJ HEALTHCARE BERHAD	54,723,369	81,583,347	0.87
-	PAVILION REAL ESTATE INVESTMENT	64,165,008	79,319,788	0.85
	DIALOG GROUP BHD	68,059,562	67,526,380	0.72
	MEDIA PRIMA BHD			
		77,291,883	66,611,433	0.71
1,183,900	PADINI HOLDINGS BHD	54,671,802	64,415,311	0.69

		7.	訂正有価証券届	出書(内
107,800	IGB REAL ESTATE INVESTMENT IPO	3,450,189	3,442,098	0.04
	マレーシア 計	395,436,423	451,062,306	4.82
	フィリピン			
普通株式				
529,400	CEBU AIR INC	72,575,646		
	フィリピン 計	72,575,646	57,631,037	0.62
	S S			
並洛州士	シンガポール			
普通株式	FIRST RESOURCES LTD	95 609 600	127 067 010	1 26
		85,608,609	127,067,910	1.36
•	PARKWAY LIFE REAL ESTATE	93,858,041	125,575,812	1.34
	FRASERS CENTREPOINT TRUST REITS	100,459,569	124,767,460	1.33
	RAFFLES MEDICAL GROUP LTD	62,923,170	92,974,744	0.99
980,000	EZION HOLDINGS LTD	51,336,296	78,279,200	0.84
	シンガポール 計	394,185,685	548,665,126	5.86
	台湾			
普通株式	U/5			
	FORMOSA TAFFETA CO	122,337,723	133,774,014	1.43
	WAH LEE INDUSTRIAL CORP	150,211,896	118,351,909	1.26
	E.SUN FINANCIAL HOLDINGS CO LTD	83,520,561	109,734,881	1.17
	PRINCE HOUSING & DEVELOPMENT CORP	88,064,910	106,123,436	1.13
	WPG HOLDINGS CO LTD	121,445,958	102,648,294	1.10
	CHINA MOTOR CORP	91,846,700	92,779,113	0.99
	TAIWAN FERTILIZER CO LTD	87,832,726	76,401,480	0.82
	RUENTEX DEVELOPMENT CO LTD	60,981,021	68,852,483	
	FIRST STEAMSHIP CO LTD	84,108,862	67,738,100	0.72
	CHINA LIFE INSURANCE CO LTD	37,203,087		0.55
	EVERGREEN MARINE CORP LTD	55,455,630		0.55
	TAISHIN FINANCIAL HOLDINGS	46,292,259	49,182,808	0.53
	RADIANT OPTO ELECTRONICS CORP	15,277,722	46,739,154	0.50
•	LITE ON TECHNOLOGY	28,639,514	37,086,538	0.40
	MAKALOT INDUSTRIAL CO LTD	32,884,873	36,748,640	0.39
•	TECO ELECTRIC & MACHINERY CO LTD	30,455,162	31,904,574	0.34
	HUNG POO REAL ESTATE DEVELOP CORP	25,099,763	31,886,968	0.34
	LARGAN PRECISION CO LTD	28,972,982	31,402,802	0.34
	CSBC CORP TAIWAN	21,270,234		0.16
	LES ENPHANTS CO LTD	13,388,464		0.14
	台湾計	1,225,290,047 1		
	H/3 II	.,===,===,=:	,,,	
	タイ			
普通株式				
2,100,000	HOME PRODUCT CENTER PUB CO LTD F	34,370,366	66,590,223	0.71
	MAJOR CINEPLEX GP PUB CO LTD NVDR	53,818,942	66,453,237	0.71
1,500,000	BANGKOK CHAIN HOSPITAL NVDR	31,589,797	36,529,494	0.39
	LAND AND HOUSE PLC NVDR	30,738,821	31,773,049	0.34

145,000 BEC WORLD PLC NVDR タイ 計 11,885,195 20,690,534 0.22 162,403,121 222,036,537 2.37

合計

8,663,064,819 9,175,939,550 98.03

「東京海上マネーマザーファンド」の状況

(1) 貸借対照表

		[平成24年10月22日現在]	[平成25年 4月22日現在]
区分	注記番号	金額(円)	金額(円)
資産の部			
流動資産			
コール・ローン		6,048,311	10,635,195
国債証券		159,972,800	119,997,720
未収利息		11	15
流動資産合計		166,021,122	130,632,930
資産合計		166,021,122	130,632,930
純資産の部			
元本等			
元本	1	164,440,688	129,331,727
剰余金			
剰余金又は欠損金()		1,580,434	1,301,203
元本等合計		166,021,122	130,632,930
純資産合計		166,021,122	130,632,930
負債純資産合計		166,021,122	130,632,930

(2) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

区分	自 平成24年10月23日 至 平成25年 4月22日
有価証券の評価基準及び評価方法	国債証券 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。時 価評価にあたっては、金融商品取引業者、銀行等の提示す る価額(但し、売気配相場は使用しない)、価格情報会社 の提供する価額又は日本証券業協会発表の売買参考統計 値(平均値)等で評価しております。

(貸借対照表に関する注記)

<u> </u>			
	区分	[平成24年10月22日現在]	[平成25年 4月22日現在]
1.	1 本書における開示対象ファンドの期 首における当該親投資信託の元本額	92,025,081円	164,440,688円
	同期中における追加設定元本額	179,044,034円	17,723,768円
	同期中における一部解約元本額	106,628,427円	52,832,729円
	同期末における元本額	164,440,688円	129,331,727円
	元本の内訳 *		
	東京海上・東南アジア株式ファンド	1,100,000円	1,100,000円
	東京海上・アジア中小型成長株 ファンド	1,100,000円	1,100,000円

東京海上アセットマネジメント投信株式会社(E06433)

・ファフト 東京海上Rogge世界ハイブリッド 証券ファンド(通貨選択型) 東京海上Rogge世界ハイブリッド 証券ファンド(通貨選択型) 米ドルコース(毎月分配型) 東京海上Rogge世界ハイブリッド 証券ファンド(通貨選択型) 東京海上Rogge世界ハイブリッド 証券ファンド(通貨選択型) コーロコース(毎月分配型) 東京海上Rogge世界ハイブリッド	有価証券届出書(内国投資
 証券ファンド(通貨選択型) 円コース(毎月分配型) 東京海上Rogge世界ハイブリッド 証券ファンド(通貨選択型) 東京海上Rogge世界ハイブリッド 東京海上Rogge世界ハイブリッド 証券ファンド(通貨選択型) カーロコース(毎月分配型) 東京海上Rogge世界ハイブリッド 	992,261円
証券ファンド (通貨選択型) 米ドルコース (毎月分配型)9,915円 東京海上Rogge世界ハイブリッド 証券ファンド (通貨選択型) ユーロコース (毎月分配型)9,915円 9,915円 9,915円	991,474円
証券ファンド (通貨選択型) 9,915円 9,91 ユーロコース (毎月分配型) 東京海上Rogge世界ハイブリッド	9,915円
	9,915円
豪ドルコース(毎月分配型)	991,474円
東京海上Rogge世界ハイブリッド 証券ファンド(通貨選択型) ブラジル・レアルコース (毎月分配型)	991,474円
東京海上Rogge世界ハイブリッド 証券ファンド(通貨選択型) 資源国通貨バスケットコース (毎月分配型)	9,915円
東京海上Rogge世界ハイブリッド 証券ファンド(通貨選択型) 5,738,998円 23,461,58 マネープール・ファンド	23,461,588円
TMAマネーファンド (適格機関投資家限定) 152,505,262円 99,673,71	99,673,711円
計 164,440,688円 129,331,72	129,331,727円
2. 1 本書における開示対象ファンドの計 算期間末日における当該親投資信託 164,440,688口 129,331,72 の受益権の総数	129,331,727口

(注) * は当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

(金融商品に関する注記) I.金融商品の状況に関する事項

1. 並熈的中の小川に関する事項		
区分	自 平成24年 4月21日 至 平成24年10月22日	自 平成24年10月23日 至 平成25年 4月22日
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」(昭和26年法律第198号)第2条第4項に定める証券投資信託であり、有価証券等の金融商品への投資を信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき行なっております。	同左
2. 金融商品の内容及びそのリスク	当ファンドが運用する主な金融商品は「重要な会計方針に係る事項に関する注記」の「有価証券の評価基準及び評価方法」に記載の有価証券であります。当該有価証券には、性質に応じてそれぞれ価格変動リスク、流動性リスク、信用リスク等があります。	同左

		訂正有叫证分用山音(內国技
3. 金融商品に係るリスク管理体制	委当時間 要当時間 大学では、とたる は、とたる と、では、このでは、このでは、このでは、このででは、このででは、このででは、このでは、この	同左

. 金融商品の時価等に関する事項	Į.	
区分	[平成24年10月22日現在]	[平成25年 4月22日現在]
1. 貸借対照表計上額、時価及び これらの差額	時価で計上しているため、その 差額はありません。	同左
2. 時価の算定方法並びに有価 証券及びデリバティブ取引 に関する事項	(1)有価証券 (重要な会計方針に係る事項 に関する注記)に記載してお ります。	(1)有価証券 同左
	(2)デリバティブ取引 該当事項はありません。	(2)デリバティブ取引 同左
	(3)有価証券及びデリバティブ 取引以外の金融商品 有価証券及びデリバティブ取 引以外の金融商品について は、短期間で決済され、時価は 帳簿価額と近似しているた め、当該帳簿価額を時価とし ております。	ブ取引以外の金融商品
3. 金融商品の時価等に関する 事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左

(有価証券に関する注記) (自 平成24年4月21日 至 平成24年10月22日)

売買目的有価証券

(単位:円)

種類	当期間の損益に含まれた評価差額	
国債証券	12,320	
合計	12,320	

⁽注1)時価の算定方法については、重要な会計方針に係る事項に関する注記「有価証券の評価基準及び評価方法」に記 載しております。

(注2)「当期間」とは当親投資信託の計算期間の開始日から本書における開示対象ファンドの期末までの期間(平成24年8月16日から平成24年10月22日まで)を指しております。

(自 平成24年10月23日 至 平成25年4月22日) 売買目的有価証券

(単位:円)

種類	当期間の損益に含まれた評価差額	
国債証券	21,720	
合計	21,720	

(注1)時価の算定方法については、重要な会計方針に係る事項に関する注記「有価証券の評価基準及び評価方法」に記載しております。

(注2)「当期間」とは当親投資信託の計算期間の開始日から本書における開示対象ファンドの期末までの期間(平成24年8月16日から平成25年4月22日まで)を指しております。

(1口当たり情報に関する注記)

[平成24年10月22日現在]		[平成25年 4月22日現在]	
1口当たり純資産額	1.0096円	1口当たり純資産額	1.0101円
(1万口当たり純資産額	10,096円)	(1万口当たり純資産額	10,101円)

(3) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1)株式

該当事項はありません。

(2)株式以外の有価証券

(単位:円)

種 類	銘 柄	券面総額	評価額	備考
国債証券	第341回国庫短期証券	120,000,000	119,997,720	
国債証券	合計	120,000,000	119,997,720	
合計		120,000,000	119,997,720	

第2 信用取引契約残高明細表 該当事項はありません。

第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表該当事項はありません。

2 ファンドの現況

純資産額計算書

平成25年5月31日現在

種類	金額
資産総額	8,513,723,651 円
負債総額	157,541,224 円
純資産総額(-)	8,356,182,427 円
発行済数量	7,006,250,554 □
1 単位当たり純資産額(/)	1.1927 円

(ご参考:親投資信託の現況) 東京海上マネーマザーファンド

平成25年5月31日現在

種類	金額
資産総額	118,881,213 円

EDINET提出書類

東京海上アセットマネジメント投信株式会社(E06433)

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

負債総額	円
純資産総額(-)	118,881,213 円
発行済数量	117,683,314 🏻
1 単位当たり純資産額(/)	1.0102 円

第三部【委託会社等の情報】 第1【委託会社等の概況】

1 委託会社等の概況

<訂正前>

平成24年11月末日現在、資本金の額は20億円です。なお、会社の発行可能株式総数は160,000株であり、38,300株を発行済みです。

(略)

<訂正後>

<u>平成25年5月</u>末日現在、資本金の額は20億円です。なお、会社の発行可能株式総数は160,000株であり、38,300株を発行済みです。

(略)

2 事業の内容及び営業の概況

<訂正前>

(略)

<u>平成24年11月30日</u>現在、委託会社が運用を行っている証券投資信託(親投資信託を除きます。) は次の通りです。

	本数	純資産総額(百万円)
追加型公社債投資信託	1	<u>7,051</u>
追加型株式投資信託	<u>116</u>	<u>1,666,971</u>
単位型公社債投資信託	0	0
単位型株式投資信託	13	<u>74,247</u>
合計	<u>130</u>	1,748,269

<訂正後>

(略)

	本数	純資産総額(百万円)
追加型公社債投資信託	1	<u>7,207</u>
追加型株式投資信託	<u>119</u>	<u>1,844,310</u>
単位型公社債投資信託	0	0
単位型株式投資信託	13	70,405
合計	<u>133</u>	<u>1,921,923</u>

<u>次へ</u>

3 委託会社等の経理状況

<更新後>

- 1.当社の財務諸表は「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号) 並びに同規則第2条により、「金融商品取引業等に関する内閣府令」(平成19年内閣府令第52号)に基 づいて作成しております。
- 2. 当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第28期事業年度(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)の財務諸表について、あらた監査法人により監査を受けております。

(1) 貸借対照表

(単位:千円)

		(単位:千円)
	第27期 (平成24年 3 月31日現在)	第28期 (平成25年 3 月31日現在)
資産の部	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	
流動資産		
現金・預金	5,761,145	6,753,091
前払費用	137,793	134,096
未収委託者報酬	1,436,947	1,616,237
未収収益	1,777,274	2,117,109
未収入金	8,319	153,977
繰延税金資産	190,994	189,883
その他の流動資産	13,153	6,634
流動資産計	9,325,628	10,971,029
固定資産		
有形固定資産	* 1 259,429	* 1 217,693
建物	153,031	122,475
器具備品	106,397	95,217
無形固定資産	3,144	3,14
電話加入権	3,144	3,14
投資その他の資産	929,396	815,400
投資有価証券	16,664	19,427
関係会社株式	254,342	254,342
その他の関係会社有価証券	31,200	31,200
長期前払費用	143,968	95,530
克斯·巴拉莫尔 數金	361,849	291,959
^{叔亚} 繰延税金資産	121,371	122,94
固定資産計	1,191,969	1,036,240
資産合計	10,517,598	12,007,27
負債の部		
流動負債		
預り金	28,305	30,099
未払金	* 2 1,318,980	* 2 1,569,259
未払手数料	388,412	454,177
その他未払金	930,567	1,115,08
未払費用	52,898	57,434
未払消費税等	67,999	85,29 ⁻
未払法人税等	544,000	596,000
前受収益	415,827	317,700
賞与引当金	207,304	191,919
その他の流動負債	787	<u> </u>
流動負債計	2,636,103	2,847,704
固定負債		
退職給付引当金	115,077	137,928
役員退職慰労引当金	25,260	31,080
固定負債計	140,337	169,008
負債合計	2,776,440	3,016,712
純資産の部		-,,-

		訂止有個証券由出書(內国技)
株主資本	7,741,052	8,989,342
資本金	2,000,000	2,000,000
利益剰余金	5,741,052	6,989,342
利益準備金	388,426	443,612
その他利益剰余金	5,352,625	6,545,729
繰越利益剰余金	5,352,625	6,545,729
評価・換算差額等	105	1,215
その他有価証券評価差額金	105	1,215
純資産合計	7,741,157	8,990,558
負債・純資産合計	10,517,598	12,007,270
·	•	

(2) 損益計算書

(単位:千円)

		(単位:千円)
	第27期	第28期
	(自平成23年4月1日	(自平成24年4月1日
- W NICHE V	至 平成24年3月31日)	至 平成25年3月31日)
営業収益		
委託者報酬	5,441,098	6,959,798
運用受託報酬	6,132,962	6,585,557
投資助言報酬	24,836	20,963
その他営業収益	1,992	1,992
営業収益計	11,600,891	13,568,311
営業費用		
支払手数料	1,957,922	2,732,478
広告宣伝費	117,675	133,560
公告費	2,281	2,244
調査費	3,263,965	3,642,781
調査費	1,195,887	1,160,919
委託調査費	* 1 2,068,077	* 1 2,481,861
委託計算費	85,593	82,588
営業雑経費	127,614	128,344
通信費	31,372	28,568
印刷費	69,710	72,899
協会費	14,644	16,766
諸会費	4,391	4,213
図書費	7,495	5,896
営業費用計	5,555,052	6,721,997
一般管理費		
給料	2,399,236	2,441,088
役員報酬	71,115	69,444
給料・手当	* 1 1,730,916	* 1 1,755,780
賞与	597,205	615,864
交際費	10,606	7,417
旅費交通費	100,354	99,221
租税公課	41,500	44,567
不動産賃借料	343,381	343,381
役員退職慰労引当金繰入	7,090	5,820
退職給付費用	72,098	70,091
賞与引当金繰入	207,304	191,919
固定資産減価償却費	99,879	91,309
法定福利費	381,465	395,650
福利厚生費	9,181	7,867
諸経費	377,049	408,719
一般管理費計	4,049,148	4,107,055
宫業利益 	1,996,689	2,739,259
営業外収益		2,.00,200
受取配当金	* 1 115,821	* 1 145,322
受取利息	1,091	1,151
雑益	1,064	2,410
∿ ⊭ <u>Ш</u>	1,004	2,410

		<u> </u>
営業外収益計	117,976	148,885
営業外費用		_
雑損	32,361	46,933
営業外費用計	32,361	46,933
経常利益	2,082,305	2,841,210
特別損失		
器具備品除却損	71	911
特別損失計	71	911
税引前当期純利益	2,082,233	2,840,299
法人税、住民税及び事業税	924,989	1,041,220
法人税等調整額	21,996	1,076
法人税等合計	946,985	1,040,144
当期純利益	1,135,247	1,800,154

(3) 株主資本等変動計算書

		(単位:千円)
	第27期 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	第28期 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	2,000,000	2,000,000
当期変動額		
当期変動額合計		
当期末残高	2,000,000	2,000,000
利益剰余金		
利益準備金		
当期首残高	334,429	388,426
当期変動額		
剰余金の配当	53,996	55,186
当期変動額合計	53,996	55,186
当期末残高	388,426	443,612
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金		
当期首残高	4,811,339	5,352,625
当期変動額		
剰余金の配当	593,960	607,051
当期純利益	1,135,247	1,800,154
当期变動額合計	541,286	1,193,103
当期末残高	5,352,625	6,545,729
利益剰余金合計		
当期首残高	5,145,769	5,741,052
当期変動額		
剰余金の配当	539,964	551,864
当期純利益	1,135,247	1,800,154
当期変動額合計	595,282	1,248,290
当期末残高	5,741,052	6,989,342
株主資本合計		
当期首残高	7,145,769	7,741,052
当期変動額		
剰余金の配当	539,964	551,864
当期純利益	1,135,247	1,800,154
当期変動額合計	595,282	1,248,290

	===========================	<u>「正有価証券届出書(内国投</u> i
当期末残高	7,741,052	8,989,342
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	47	105
当期变動額		
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	153	1,109
当期変動額合計	153	1,109
当期末残高	105	1,215
 評価・換算差額等合計	-	
当期首残高	47	105
当期変動額		
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	153	1,109
当期変動額合計	153	1,109
当期末残高	105	1,215
当期首残高	7,145,721	7,741,157
当期变動額		
剰余金の配当	539,964	551,864
当期純利益	1,135,247	1,800,154
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	153	1,109
当期変動額合計	595,436	1,249,400
当期未残高	7,741,157	8,990,558

重要な会計方針

第28期 自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日

- 1.有価証券の評価基準及び評価方法
- (1) 子会社株式及び関連会社株式並びにその他の関係会社有価証券

移動平均法による原価法

(2) その他有価証券

時価のあるもの

決算日の市場価格等に基づく時価法

(評価差額は、全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)

時価を把握することが極めて困難と認められるもの

移動平均法による原価法

- 2. 固定資産の減価償却の方法
- (1) 有形固定資産

定率法

ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)については定額法、少額固定資産(取得価格が10万円以上20万円未満の資産)については3年間で均等償却する方法を採用しております。

(2) 長期前払費用

定額法

- 3. 引当金の計上基準
- (1) 賞与引当金

従業員賞与の支給に充てるため、支給見込額の当期負担額を計上しております。

(2) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき計上しております。

(3) 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

4.消費税等の会計処理方法

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっており、控除対象外消費税及び地方消費税は、当事業年度の費用として処理しております。

(会計方針の変更)

第28期

自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、当事業年度より、平成24年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による当事業年度の損益に与える影響額は軽微であります。

(表示方法の変更)

第28期

自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日

前事業年度において、「流動資産」の「その他の流動資産」に含めていた「未収入金」は資産の総額の100分の1を越えたため、当事業年度より独立掲記することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前事業年度の財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前事業年度の貸借対照表において、「流動資産」の「その他の流動資産」に表示していた21,473千円は、「未収入金」 8,319千円、「その他の流動資産」 13,153千円として組み替えております。

(会計上の見積りの変更)

第28期

自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日

当事業年度において、本社事務所の一部解約申し込みを行ったため、当該一部解約に係る建物附属設備の耐用年数、原状回復義務の費用総額及び履行時期の見積りの変更を行っております。なお、原状回復工事は当事業年度末において完了しております。これにより、当該変更前と比べて、当事業年度の固定資産減価償却費が17,384千円、諸経費が16,224千円それぞれ増加し、営業利益、経常利益がそれぞれ33,609千円減少しておりますが、当該変更により特別損失が33,609千円減少していることから、税引前当期純利益に与える影響はありません。

注記事項

(貸借対照表関係)

第27期 平成24年 3 月31日現在		第28 平成25年 3 月	
* 1 . 有形固定資産の減価償却累計額は次のとおりであります。		* 1 . 有形固定資産の減値 りであります。	面償却累計額は次のとお
建物 器具備品	95,026千円 401,705千円	建物 器具備品	103,012千円 418,700千円
* 2 . 関係会社に対する主な資産・負債 区分掲記した以外で各科目に含まれている 関係会社に対するものは次のとおりでありま す。			Eな資産・負債 で各科目に含まれている Dは次のとおりでありま

未払金	576,853千円	未払金	709,361千円
(うち支配株主に対するもの	124,843千円)	(うち支配株主に対するもの	142,986千円)
(うち子会社に対するもの	123,032千円)	(うち子会社に対するもの	150,208千円)
(うち関連会社に対するもの	328,978千円)	(うち関連会社に対するもの	416,166千円)

(損益計算書関係)

(IXIII THININ)		v	
第27期		第28期	
自 平成23年 4 月 1 日		自 平成24年4月1日	
至 平成24年 3 月31日		至 平成25年3月31日	
* 1 . 関係会社との主な取引高は次のとおりであります。		* 1 . 関係会社との主な あります。	取引高は次のとおりで
給与・手当	473,719千円	給与・手当	531,681千円
委託調査費	1,576,497千円	委託調査費	1,737,827千円
受取配当金	115,821千円	受取配当金	145,225千円

(株主資本等変動計算書関係)

第27期(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)

1.発行済株式に関する事項

(単位:株)

株式の種類	平成23年4月1日 現在	増加	減少	平成24年 3 月31日 現在
普通株式	38,300	-	-	38,300

2.配当に関する事項

(1) 配当金支払額

平成23年6月29日の定時株主総会において、次のとおり決議しております。

・普通株式の配当に関する事項

(イ)配当金の総額509,964千円(口) 1株当たり配当額13,315円(八)基準日平成23年3月31日(二)効力発生日平成23年6月30日

(2) 金銭以外による配当

平成23年6月15日の臨時株主総会において、次のとおり決議しております。

・普通株式の配当に関する事項

(イ) 配当財産の種類 株式会社東京海上研究所普通株式

(ロ) 配当財産の帳簿価格 30,000千円

(八) 1株当たり配当額 783円

(二) 基準日 平成23年 6 月15日 (木) 効力発生日 平成23年 6 月21日

(3) 基準日が当期に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌期となるもの 平成24年6月26日の定時株主総会において、次のとおり決議しております。

・普通株式の配当に関する事項

(イ) 配当金の総額 551,864千円

(ロ) 配当の原資 利益剰余金

(八) 1株当たり配当額14,409円(二) 基準日平成24年3月31日

(ホ) 効力発生日 平成24年6月27日

第28期(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)

1.発行済株式に関する事項

(単位:株)

				(十四・か)
株式の種類	平成24年4月1日 現在	増加	減少	平成25年 3 月31日 現在
普通株式	38,300	-	-	38,300

2.配当に関する事項

(1) 配当金支払額

平成24年6月26日の定時株主総会において、次のとおり決議しております。

・普通株式の配当に関する事項

(イ) 配当金の総額

551,864千円

(ロ) 1株当たり配当額

14,409円 平成24年 3 月31日

(八) 基準日 (二) 効力発生日

平成24年6月27日

- (2) 基準日が当期に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌期となるもの 平成25年6月28日の定時株主総会において、次のとおり決議しております。
 - ・普通株式の配当に関する事項

(イ) 配当金の総額

907,786千円

(ロ)配当の原資

利益剰余金 23,702円

(八) 1株当たり配当額(二) 基準日

平成25年3月31日

(木) 効力発生日

平成25年6月28日

(金融商品関係)

1.金融商品の状況に関する事項

・ 並附向の分が心に関する事項	
第27期 自 平成23年 4 月 1 日	第28期 自 平成24年 4 月 1 日
至 平成24年3月31日	至 平成25年3月31日
(1) 金融商品に対する取組方針 当社の資本は本来の事業目的のために使用 することを基本とし、資産の運用に際して は、資産運用リスクを極力最小限に留めるこ とを基本方針としております。	(1) 金融商品に対する取組方針 同左
(2) 金融商品の内容及びそのリスク 営業債権である未収収益は顧客の信用リスクに晒されており、未収委託者報酬は市場リスクに晒されております。投資有価証券は、主にファンドの自己設定に関連する投資信託であり、基準価額の変動リスクに晒されております。 営業債務である未払金は、ほとんど1年以内の支払期日であり、流動性リスクに晒され	(2) 金融商品の内容及びそのリスク 同左
ております。 (3) 金融商品に係るリスク管理体制 信用リスク 未収収益については、管理部門において取引先ごとに期日及び残高を把握することで、回収懸念の早期把握や軽減を図っております。	(3) 金融商品に係るリスク管理体制 信用リスク 同左
市場リスク 未収委託者報酬には、運用資産の悪化から 回収できず当社が損失を被るリスクが存在し ますが、過去の回収実績からリスクは僅少で あると判断しております。 投資有価証券については、管理部門におい て定期的に時価を把握する体制としておりま す。	市場リスク 同左
流動性リスク 当社は、日々資金残高管理を行っており流	流動性リスク 同左

2.金融商品の時価等に関する事項

動性リスクを管理しております。

第27期(平成24年3月31日現在)における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは次表には含めておりません((注2)参照)。

(単位:千円)

		(1 12 + 1 13)
貸借対照表計上額(*)	時価(*)	差額

(1)現金・預金	5,761,145	5,761,145	
(2)未収委託者報酬	1,436,947	1,436,947	
(3)未収収益	1,777,274	1,777,274	
(4)未収入金	8,319	8,319	
(5)投資有価証券			
その他有価証券	16,664	16,664	
(6)敷金	361,849	258,063	103,786
(7)未払金	(1,318,980)	(1,318,980)	

(*)負債に計上されているものについては、()で示しております。

第28期(平成25年3月31日現在)における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次の とおりであります。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは次表には含めておりませ ん((注2)参照)。

(単位:千円)

	貸借対照表計上額(*)	時価(*)	差額
(1)現金・預金	6,753,091	6,753,091	
(2)未収委託者報酬	1,616,237	1,616,237	
(3)未収収益	2,117,109	2,117,109	
(4)未収入金	153,977	153,977	
(5)投資有価証券			
その他有価証券	19,427	19,427	
(6)敷金	291,959	218,507	73,451
(7)未払金	(1,569,259)	(1,569,259)	

(*)負債に計上されているものについては、()で示しております。

(注1)金融商品の時価の算定方法並びに有価証券)	及びデリバティブ取引に関する事項
第27期	第28期
平成24年 3 月31日現在	平成25年 3 月31日現在
(1) 現金・預金、(2) 未収委託者報酬 (3) 未収収益並びに(4) 未収入金及び(7) 未払金 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価	(1) 現金・預金、(2) 未収委託者報酬 (3) 未収収 益並びに(4) 未収入金及び(7) 未払金 同左
額によっております。 (5) 投資有価証券 時価の算定方法につきましては「重要な会計方針」の「1.有価証券の評価基準及び評価方法」に記載しております。	(5) 投資有価証券 同左
(6) 敷金 当社では、敷金の時価の算定は、その将来 キャッシュ・フローを国債の利回り等適切な 指標に当該建物の残存耐用年数を加味した利 率で割り引いた現在価値より算定しておりま す。	(6) 敷金 同左

F1	2/期 月31日現在	第28期 平成25年 3 月31日現在		
平成24年 3	月31口現任	平成25年3月31日現任		
キャッシュ・フローを見		以下については、市場価格がなく、かつ将来 キャッシュ・フローを見積ること等ができず、時 価を把握することが極めて困難と認められるた		
め、上表には含めており		め、上表には含めておりません。		
	(単位:千円)		(単位:千円)	
	貸借対照表計上額		貸借対照表計上額	
子会社株式	221,595	子会社株式	221,595	
関連会社株式			32,747	
その他の関係会社 31,200		その他の関係会社	31,200	
有価証券		有価証券		

(注3)金融商品の時価等に関する事項についての補足説明

(元の) 亜版門間の間間に同じりの手次にこれでき	11157CH70-73
第27期 平成24年 3 月31日現在	第28期 平成25年 3 月31日現在
十八九八年十 3 月 3 1 日 現任	十八人〇十 3 月 31 日 現任
金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては変動要因を織り込んでいるため、異なる前提条件等を採用することにより、当該価額が変動することがあります。	

(注4)金銭債権及び満期がある有価証券の決算日後の償還予定額

(工工) 並以負債人の制制がのる日間能力の人并口及の負換すた品							
	第27期		第28期				
平成2	24年 3 月31日現在		平成25年 3 月31日現在				
	(単位:千円)	(単位:千円)				
	1 年以内	1 年超		1 年以内	1 年超		
預金	5,761,116		預金	6,752,981			
未収委託者報酬	1,436,947		未収委託者報酬	1,616,237			
未収収益	····		未収収益	2,117,109			
未収入金			未収入金	153,977			
投資有価証券			投資有価証券				
その他有価証		1,000	その他有価証		1,000		
券のうち満期			券のうち満期				
があるもの	があるもの		があるもの				
合計	8,983,657	1,000	合計	10,640,305	1,000		

(有価証券関係)

第27期 平成24年 3 月31日現在	第28期 平成25年 3 月31日現在
1 . 子会社株式及び関連会社株式並びにその他の関係会社有価証券	1 . 子会社株式及び関連会社株式並びにその他の関係会社有価証券
子会社株式及び関連会社株式(貸借対照表	子会社株式及び関連会社株式(貸借対照表

子会社株式及び関連会社株式(貸借対照表計上額子会社株式221,595千円、関連会社株式32,747千円)並びにその他の関係会社有価証券(貸借対照表計上額31,200千円)は、市場価格がなく時価を把握することが極めて困難と認められることから、記載しておりません。

2. その他有価証券

(単位:千円)

子会社株式及び関連会社株式(貸借対照表計上額 子会社株式221,595千円、関連会社株式32,747千円)並びにその他の関係会社有価証券(貸借対照表計上額31,200千円)は、市場価格がなく時価を把握することが極めて困難と認められることから、記載しておりません。

2. その他有価証券

(単位:千円)

区分	貸借対照表 計上額	取得原価	差額
貸借対照 表計上額が 取得原価を 超えるもの			
証券投資 信託	15,700	15,500	200
貸借対照 表計上額が 取得原価を 超えないも の			
証券投資 信託	964	1,000	35
合計	16,664	16,500	164

区分	貸借対照表 計上額	取得原価	差額
貸借対照 表計上額が 取得原価を 超えるもの 証券投資	16,177	14,138	2 029
信託	10,177	14,130	2,038
貸借対照 表計上額が 取得原価を 超えないも の			
証券投資 信託	3,250	3,400	149
合計	19,427	17,538	1,888

3. 当事業年度中に売却したその他有価証券 該当事項はありません。

3. 当事業年度中に売却したその他有価証券 同左

第28期

(退職給付関係)

第27期 自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日

自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日

1.採用している退職給付制度の概要

退職金制度及び確定拠出年金制度を採用しております。

2. 退職給付債務に関する事項

退職給付債務 115,077千円 退職給付引当金 115,077千円

3.退職給付費用に関する事項

勤務費用43,770千円確定拠出年金への掛金支払額28,327千円退職給付費用72,098千円

4. 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算は簡便法を採用して おり、確定拠出年金部分を除く退職給付費用 は「勤務費用」に計上しております。

- 1.採用している退職給付制度の概要 同左
- 2. 退職給付債務に関する事項

退職給付債務 137,928千円 退職給付引当金 137,928千円

3.退職給付費用に関する事項

勤務費用39,545千円確定拠出年金への掛金支払額30,545千円退職給付費用70,091千円

4.退職給付債務等の計算の基礎に関する事項 同左

(税効果会計関係)

1.繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

	第27期 (平成24年 3 月31日現在)	第28期 (平成25年 3 月31日現在)
繰延税金資産		
役員退職慰労引当金	9,601千円	11,813千円
退職給付引当金損金算入限度超過額	41,013千円	49,157千円
未払金	13,175千円	5,774千円
賞与引当金損金算入限度超過額	78,796千円	72,948千円
未払法定福利費否認	9,234千円	8,973千円
未払事業所税否認	3,362千円	3,438千円
未払事業税否認	40,452千円	50,026千円

		. 訂正有価証券届出書(内国投
未払調査費	41,860千円	46,965千円
ソフトウェア償却超過額	63,265千円	54,426千円
敷金償却費	7,550千円	8,223千円
未払確定拠出年金	927千円	982千円
未払費用	3,185千円	774千円
繰延税金資産小計	312,424千円	313,504千円
評価性引当額	-	-
繰延税金資産合計	312,424千円	313,504千円
繰延税金負債		
その他有価証券評価差額金	58千円	673千円
その他	-	3千円
繰延税金負債合計	58千円	677千円
繰延税金資産の純額	312,365千円	312,827千円

2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳

2. 从此天初州十二州初末五时起门及	クルスストルサ	の共正十七の左兵の水西となった土る境口がの下頭				
第27期 (平成24年 3 月31日現在)		第28期 (平成25年 3 月31日現在)				
法定実効税率 (調整) 受取配当金等永久に益金に算入 されない項目 タックスヘイブン課税	40.7% 2.2% 5.6%	法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間の差異が法定実効税率の100分の5以下であるため注記を省略しております。				
税率変更による期末繰延税金資 産の減額修正 交際費等永久に損金に算入され	1.3%					
ない項目 _ その他	0.2% 0.2%					
税効果会計適用後の法人税等の負担 率	45.5%					

<u>(</u> セグメント情報等)	
第27期 自 平成23年 4 月 1 日 至 平成24年 3 月31日	第28期 自 平成24年 4 月 1 日 至 平成25年 3 月31日
[セグメント情報] 当社は「投資信託及び投資法人に関する法律」 に定める投資信託委託会社であり証券投資信託の 設定を行うとともに「金融商品取引法」に定める 金融商品取引業者として運用(投資運用業)を 行っております。また「金融商品取引法」に定め る投資助言・代理業を行っております。 当社は、投資運用業及び投資助言・代理業にこれらの附帯業務を集約した単一セグメントを報告 セグメントとしております。従いまして、開示対象 となるセグメントはありませんので、記載を省略 しております。	[セグメント情報] 同左

東京海上アセットマネジメント投信株式会社(E06433) 訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

[関連情報]

1. 製品及びサービスごとの情報

単一のサービス区分の外部顧客への営業収益 が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、 記載を省略しております。

- 2. 地域ごとの情報
- (1) 営業収益

本邦の外部顧客への営業収益が損益計算書の 営業収益の90%を超えるため、記載を省略して おります。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

当社は、単一の外部顧客への営業収益が損益 計算書の営業収益の10%以上に該当する顧客が おりますが、秘密保持義務を負っているため記 載をしておりません。

[関連情報]

同左

1. 製品及びサービスごとの情報

- 2. 地域ごとの情報
- (1) 営業収益

同左

(2) 有形固定資産

同左

3. 主要な顧客ごとの情報

当社は、単一の外部顧客からの収益のうち、損益計算書の営業収益の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

(関連当事者情報)

第27期(自平成23年4月1日至平成24年3月31日)

- 1. 関連当事者との取引
 - (1) 財務諸表提出会社の親会社及び主要株主 (会社等の場合に限る。)等 重要な取引はありません。

(2) 財務諸表提出会社の子会社及び関連会社等

	N333H MICHAEL STANCALS									
種類	会社等の名称 又は氏名	所在地	資本金 又は 出資金	事業の 内容 又は 職業	議決権の 所有 割合	関連当 事者と の関係	取引の 内容	取引金額(千円)	科目	期末残高 (千円)
	TOKIO MARINE	ROGGE ASSET 苗園 ·	全融商品	(所有)	運用の 再委任	委託				
関連会社	MANAGEMENT LIMITED	London	300千	<u>-</u> 金融商品 取引業 -	直接50%	役員の 派遣	調査費 の支払	1,367,824	未払金	328,743

- (注)*取引価格については、市場実勢等を勘案し、交渉の上決定しております。
 - *取引金額及び期末残高には、免税取引のため消費税等は含まれておりません。
 - (3) 財務諸表提出会社と同一の親会社をもつ会社等及び財務諸表提出会社のその他の関係会社の子会社 等 重要な取引はありません。
 - (4) 財務諸表提出会社の役員及び主要株主 (個人の場合に限る。)等 重要な取引はありません。
 - 2. 親会社又は重要な関連会社に関する情報
 - (1) 親会社情報

東京海上ホールディングス株式会社(東京証券取引所及び大阪証券取引所に上場) 東京海上日動火災保険株式会社(非上場)

(2) 重要な関連会社の要約財務情報 重要な関連会社はありません。

第28期(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)

- 1. 関連当事者との取引
 - (1) 財務諸表提出会社の親会社及び主要株主(会社等の場合に限る。)等

重要な取引はありません。

(2) 財務諸表提出会社の子会社及び関連会社等

種類	会社等の名称 又は氏名	所在地	資本金 又は 出資金	事業の 内容 又は 職業	議決権の 所有 割合	関連当 事者と の関係	取引の 内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
関連会社	TOKIO MARINE ROGGE ASSET MANAGEMENT LIMITED	英国・ London	300千	金融商品取引業	(所有) 直接50%	運用の 再委任 役員の 派遣	委託 調査費 の支払	1,428,822	未払金	416,166

- (注)*取引価格については、市場実勢等を勘案し、交渉の上決定しております。
 - *取引金額及び期末残高には、免税取引のため消費税等は含まれておりません。
 - (3) 財務諸表提出会社と同一の親会社をもつ会社等及び財務諸表提出会社のその他の関係会社の子会社 等 重要な取引はありません。
 - (4) 財務諸表提出会社の役員及び主要株主 (個人の場合に限る。)等 重要な取引はありません。
 - 2. 親会社又は重要な関連会社に関する情報
 - (1) 親会社情報

東京海上ホールディングス株式会社(東京証券取引所及び大阪証券取引所に上場) 東京海上日動火災保険株式会社(非上場)

(2) 重要な関連会社の要約財務情報 重要な関連会社はありません。

(1株当たり情報)

<u>(「休ヨにり情報)</u>		
	第27期 自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日	第28期 自 平成24年 4 月 1 日 至 平成25年 3 月31日
1株当たり純資産額	202,119円00銭	234,740円42銭
1株当たり当期純利益 金額	29,640円93銭	47,001円44銭
	(注) 1 . 潜在株式調整後 1 株当たり 当期純利益については、潜在 株式がないため記載してお りません。 (注) 2 . 1 株当たり当期純利益金額 の算定上の基礎は以下のと おりであります。	株式がないため記載しておりません。 (注)2.1株当たり当期純利益金額
	当期純利益 1,135,247千円	当期純利益 1,800,154千円
	普通株主に 帰属しない金額	普通株主に 帰属しない金額
	普通株式に係る 当期純利益 1,135,247千円	普通株式に係る 当期純利益 1,800,154千円
	期中平均株式数 38,300株	期中平均株式数 38,300株

第2【その他の関係法人の概況】

1 名称、資本金の額及び事業の内容

<訂正前>

(1) 受託会社

・名称 三菱UFJ信託銀行株式会社

・資本金の額 324,279百万円(平成24年3月末日現在)

・事業の内容 銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関す

る法律(兼営法)に基づき信託業務を営んでいます。

<参考情報:再信託受託会社の概要>

・名称 日本マスタートラスト信託銀行株式会社

・資本金の額 10,000百万円(平成24年3月末日現在)

銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関 ・事業の内容

する法律に基づき信託業務を営んでいます。

(2) 販売会社

(C) AXICALE					
名称	資本金の額()	事業の内容			
岡三証券株式会社	5,000百万円				
丸三証券株式会社	10,000百万円]金融商品取引法に定める第一種金 融商品取引業を営んでいます。			
髙木証券株式会社	11,069百万円				
株式会社足利銀行	135,000百万円	銀行法に基づき銀行業を営んでい			
() 平成24年3日末日租在	-	゚ます。			

() 平成24年<u>3月</u>末日現在。

<訂正後>

(1) 受託会社

・名称 三菱UFJ信託銀行株式会社

324,279百万円(平成24年<u>9月</u>末日現在) ・資本金の額

銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関す ・事業の内容

る法律(兼営法)に基づき信託業務を営んでいます。

<参考情報:再信託受託会社の概要>

・名称 日本マスタートラスト信託銀行株式会社

10,000百万円(平成24年9月末日現在) ・資本金の額

銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関 ・事業の内容

する法律に基づき信託業務を営んでいます。

(2) 販売会計

名称	資本金の額()	事業の内容				
岡三証券株式会社	5,000百万円					
丸三証券株式会社	10,000百万円]金融商品取引法に定める第一種金]融商品取引業を営んでいます。				
髙木証券株式会社	11,069百万円					
株式会社足利銀行	135,000百万円	銀行法に基づき銀行業を営んでい				
() 亚成24年9日末日租在		」ます。 '				

) 平成24年<u>9月</u>末日現在。

独立監査人の監査報告書

平成25年6月5日

東京海上アセットマネジメント投信株式会社 取締役会御中

あらた監査法人

指定社員 公認会計士 和田 涉

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている東京海上・アジア中小型成長株ファンドの平成24年10月23日から平成25年4月22日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、東京海上・アジア中小型成長株ファンドの平成25年4月22日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

東京海上アセットマネジメント投信株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- (注) 1.上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。
 - 2.財務諸表の範囲には XBRLデータ自体は含まれていません。

委託会社の監査報告書(当期)へ

独立監査人の監査報告書

平成25年6月28日

東京海上アセットマネジメント投信株式会社

取締役会御中

あらた監査法人

指定社員 公認会計士 和田 涉業務執行社員 公認会計士 和田 渉

指定社員 公認会計士 奈良 昌彦

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられている東京海上アセットマネジメント投信株式会社の平成24年4月1日から平成25年3月31日までの第28期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、東京海上アセットマネジメント投信株式会社の平成25年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

⁽注) 上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。